

平成 20 年 1 月 25 日

お客様各位

日 本 植 生 株 式 会 社
代表取締役社長 柴 田 和 正

再生紙利用植生シート（ペパール）の古紙配合率表示について

この度、日本植生株式会社では、国内における再生紙偽装問題を受け、当社製品ペパールに使用している再生紙ネットの供給元に、古紙配合実態について調査を依頼したところ、平成 20 年 1 月 23 日に古紙配合率の公称（NETIS 登録：古紙配合率 60%）と実態が乖離している可能性が高いとの報告を受け生産および出荷を一時停止いたしました。また、古紙の入手や品質の確保といった観点から、今後、当社で設定している古紙配合基準を満たした再生紙の供給は困難であるとの報告も受けました。

これを受け、社内では対応を検討した結果、製品の供給を停止することは、お客様に著しい影響を与える恐れがあると判断し、環境負荷についても考慮したうえで、環境関連の表示を削除し販売を継続いたします。なお、製品の性質上、お客様のご利用上の品質は確保されており、施工や緑化への影響はございません。

お客様の信頼を損ねる事態となりましたこと誠に遺憾であり、お詫び申し上げます。当社は、今後も品質を第一に、「環境創出企業」として緑化事業を通じて、積極的に環境問題に取り組んでまいります。お客様におかれましては、何卒ご理解いただき、引き続きご利用くださいますようお願い申し上げます。

以上